

環境学習支援団体登録制度
環境学習講座見学レポート 第2弾
《東レ株式会社 出張理科授業》

講座受講者

愛知教育大学附属岡崎小学校 5年生
約120名 3クラス

日時

平成28年1月29日(金) 10:00~10:40 1学級
11:00~11:40 2学級
11:50~12:30 3学級

場所

愛知教育大学附属岡崎小学校内

講座概要

身近な生活と水との関係性や世界の水不足を背景にし、中空糸膜を用いたろ過実験を行い水の大切さを学ぶ。

内容

- ・スライド上映
- ・生活に欠かせない水について講師解説
- ・水不足解決方法の一つとして中空糸膜を使用しての実験説明
- ・講師による実験
- ・生徒による実験の体験

私たちの生活には水がなくてはならない大切なものであることを認識するため、スライドを用いて講師が説明をしました。

水不足を解決するための一つの方法として、中空糸膜を使って実際に汚れた水をろ過する実験を体験しました。

所感(市担当者)

たくさんの画像やイラストを用いたスライドで分かりやすく、理解しやすい説明をされており水の大切さが生徒に伝わっていたと思います。

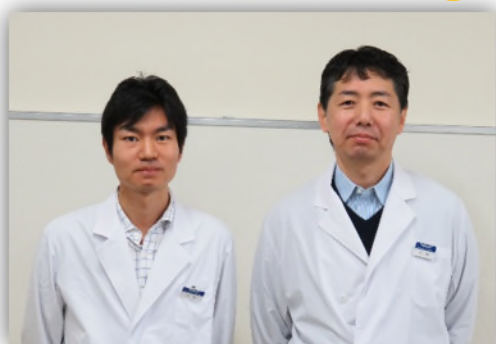
また実際に汚れた水をろ過する体験があることで、目で見て触れて体験すると言った、生徒の記憶に残るものとなっていました。



実験の様子



本日の講師はこのお二人



右) 東レ株式会社 岡崎工場 水野 一正様

左) 東レ株式会社 岡崎工場 川中 昇様

ありがとうございました。